

特許性: 審査官のように検索を計画して実行する

自社の発明の新規性を否定するような特許または非特許文献は存在するだろうか？解決手段は発明の新規性で示されているだろうか？この市場のキープレーヤーにはどんな組織があるだろうか？

特許出願を提出する前に、公開されている先行技術に基づいて発明の特許が得られるかどうか判断するため、特許性調査を行ないます。総合的な特許性調査を行うことにより、発明の新規性を正確に把握し、審査官が最初の拒絶理由通知で引用する可能性のある先行技術を確認できます。

特許性調査では、関連する検索結果に対する（特許出願で記述および請求された）発明の主な特徴のレビュー、および主な特徴のマップによる分析を行います。Derwent Innovation の包括的な収録範囲およびワークフローツールを利用すると、この調査を素早く効率的に実行できます。

検索ストラテジーを計画する

1. 発明が解決する問題をまとめます。
2. それらの問題を解決する（請求されたまたは請求されていない）発明の特徴を識別します。
3. これらの特徴に関連する 1 つまたは 2 つの文を構築します。
4. 検索の概念を評価してキーワードと分類検索ストラテジーを作成します。

出願 → ステップ 1

例: 1 枚 1 枚のトルティアチップスを制御して積み重ねる

ステップ 2 → ステップ 3

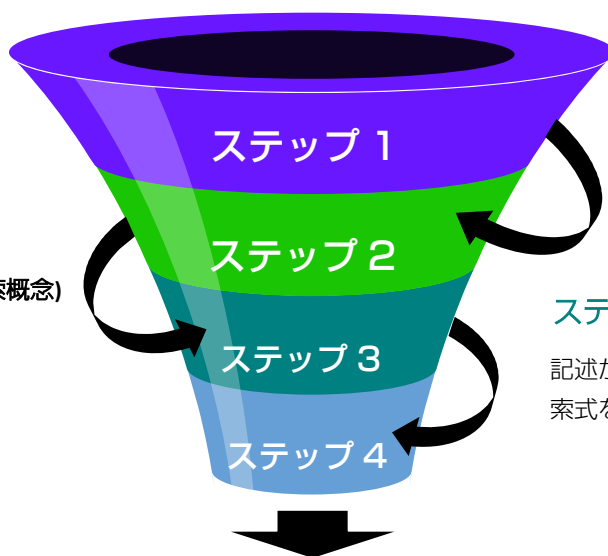
特徴の主な概念を記述します (検索概念)

ステップ 1 → ステップ 2

問題を解決する請求された/開示された特徴を識別します (発明的特徴)

ステップ 3 → ステップ 4

記述からキーワードを選択して検索式を作成します (キーワード)



発明的特徴	検索概念	キーワード	分類
1 枚 1 枚のトルティアチップスの形を制御して積み重ねられるようにするため、チップスを揚げるときに 1 枚 1 枚を囲む上下の金型を用意する	トルティアチップスを形成するマサ（生地）の成形	Molding, tortilla, chip	未定
	トルティアチップスを揚げる金型	Mold, fry	未定
	揚げ油内を移動する金型	Molds, move, through, oil	未定
	積み重ね可能なトルティアチップス	Stackable, tortilla, chip	未定

検索ストラテジーをセットアップして実行する

検索履歴は、検索式を作成、編集、実行できる、さまざまな機能を備えた検索ワークスペースです。単一のシンプルな検索式から始めて、包括的な検索ストラテジーを構築できます。

検索には、2つの基本的な手法（狭い範囲から広げるアプローチと広い範囲から絞り込むアプローチ）があります。狭い範囲から広げるアプローチは、発明のすべての要素を示す先行技術を検索することから始めます。広い範囲から絞り込むアプローチは、発明に関連した基本的な概念を説明する特定の同意語と一般的な同意語を検索することから始め、類似分野を含めて先行技術の概念を検索します。

ストラテジーの新しいワークスペースを作成する

検索ストラテジーを整理して保管し、関連の検索式をすぐに見つけられるようにするため、新しい検索履歴を作成します。

1. ダッシュボードから、[検索履歴] タイルをクリックします。
2. [新規検索履歴] をクリックします。
3. 新しい検索履歴の [名前] を入力して、[保存] をクリックします。

検索式を作成する

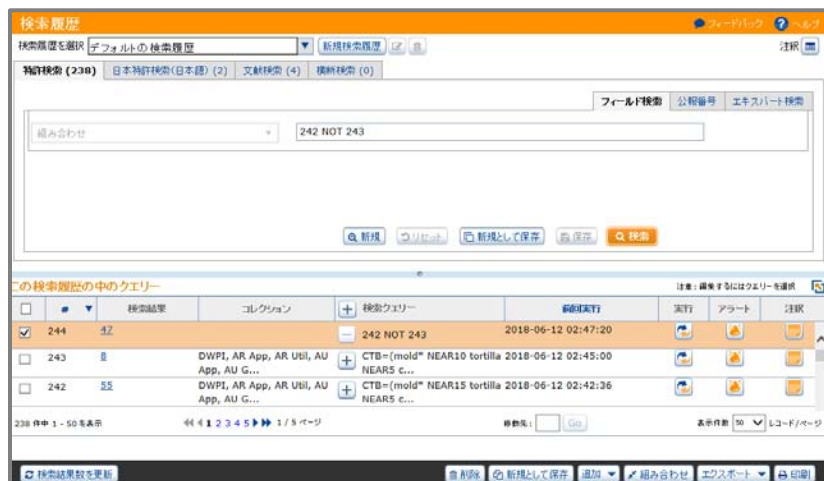
1. [コレクションの変更] の隣のリンクをクリックします。
2. 検索するコレクションを選択します。関連する検索結果を増やすには、[選択したコレクションについて DWPI フィールドも検索] を選択します。
注記: DWPI データを使用するには、DWPI を購読している必要があります。
3. [タイトル/抄録/請求項] フィールドを選択します。

キーワードを使用して最初の検索式を作成する

1. 検索ストラテジー計画のステップ 4 で識別された最初の検索概念からキーワードを入力します。
例: mold, molding, fry, tortilla, chips
2. 近接演算子とワイルドカード演算子を追加して最初の検索式を作成します。演算子の詳細は、この後の表を参照してください。
例: mold* NEAR15 tortilla NEAR5 chip*
3. [保存] をクリックした後、保存した検索式の隣のチェックボックスを選択し、[検索結果数を更新] をクリックして、最初の検索式で見つかったレコード数を確認します。

検索式を変更して検索結果を比較する

特許性調査では、包括的な検索結果が得られるように検索式を調整します。まだ検索結果には注目しません。



1. 最初の検索式のリストの行をクリックします。検索式が検索フォームに表示されます。
2. 検索式のパラメーターを調整して検索式の範囲を変更します（絞り込むまたは広げる）。
例: *NEAR15* を *NEAR10* に変更
3. **[新規として保存]** をクリックした後、検索式の検索結果数を更新します。
4. 変更後の検索式で見つかったレコード数を最初の検索式と比較して、レコード数に違いがあることを確認します。
5. 2つの検索式の**チェックボックス**をオンにします。
6. **[組み合わせ]** をクリックし、レコード数の多い検索式が最初にリストされていることを確認します。演算子を **NOT** に変更し、**[検索]** をクリックします。
7. 検索結果で、大きな検索で見つかった（小さな検索で見つからなかった）レコードが適切かどうかを確認します。

ブーリアン、近接、ワイルドカード演算子リファレンス

演算子	説明	演算子	説明
AND	2つの語句を検索し、両方とも存在している必要があります。検索式同士の組み合わせ演算で使用する場合、すべての検索式で見つかったレコードを検索します。	ADJn	キーワードが指定した順序で n 語以内に含まれるレコードを検索します。 検索の例: LED ADJ5 flashlight 結果の例: LED flashlight, LED components used in a flashlight
OR	2つの語句を検索し、いずれか一方の語句が存在している必要があります。検索式同士の組み合わせ演算で使用する場合、いずれかの検索式で見つかったレコードを検索します。	NEARn	キーワードが任意の順序で n 語以内に含まれるレコードを検索します。 検索の例: LED NEAR5 flashlight 検索結果の例: LED flashlight, flashlight that will incorporate an LED
NOT	1つ目の用語を含み、2つ目の用語を含まないレコードを検索します。検索式同士の組み合わせ演算で使用する場合、1つ目の検索式で見つかり、2つ目の検索式で見つからないレコードを検索します。	SAME	同じ段落のキーワードを検索します。 検索の例: LED SAME flashlight
()	検索語と演算子をカッコで囲み、演算の順序を定義します。検索に OR 演算子が含まれる場合、OR は他の多くの検索演算子よりも優先順位が低いため、カッコで囲むことが特に重要になります。	*	任意の文字数（0を含む）の代わりになるワイルドカード。単語内で * を指定できます。 検索の例: nano* 検索結果の例: nanotechnology, nanocrystal

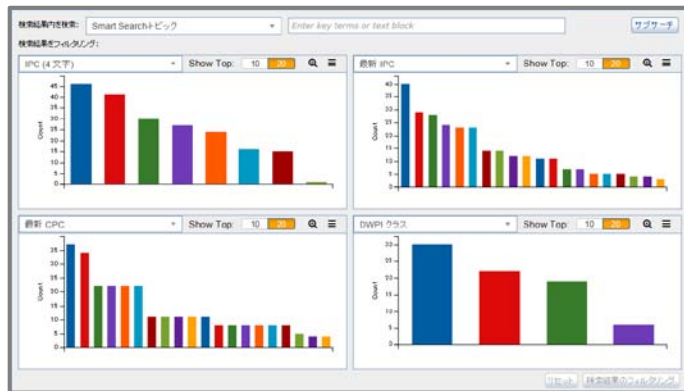
検索式を絞り込み、検索結果に注釈を付ける

包括的な検索結果が得られるまで、検索式の演算子の調整と検索式の比較を繰り返します。繰り返し作業の際に、後で参照できるように、**[注釈]**（オレンジのメモ帳）ボタンを使用して特定の検索式に関する注記を追加します。

適切な分類コードで検索ストラテジーを拡張する

特許性調査は反復作業です。分類コードで検索を行うと、特定のテクノロジーの関連文献をすべて検索できます。分類コードを使用すると、テキスト検索を変更または拡張する新しいキーワードが示されることもあります。

関連するコードを識別する



1. [実行] をクリックして包括的な検索を行います。まだ検索結果セット中のレコードには注目しません。
2. その検索式の [検索結果ダッシュボード] で、最新 IPC、最新 CPC、DWPI クラスのグラフを表示します。
注記: 必要に応じて IPC-4 文字も確認します。
3. 上位 2 つの分類コードを選択します。
4. [検索結果のフィルタリング] をクリックして検索結果を調べ、それらの分類コードで絞り込まれたことを確認します。
5. 検索式に利用するため、技術に適合する分類体系とコードをメモします。

ヒント: 上位 20 に入らないコードを確認するにはカスタムリストグラフを使用します。フィルタリングされていない検索結果で [グラフ] をクリックし、[カスタムグラフ] で [リスト] を選択します。[リストグラフオプション] 画面で、[分析する 1 次フィールド] で分類体系を選択し、[1 次フィールドのアイテム数] を **100** に変更します。[作成] をクリックすると、検索結果に含まれる上位 100 の分類コードのリストが表示されます。このリストを保存またはエクスポートして検索式を作成します。

検索ストラテジーに追加する分類コードを見つける

1. 検索結果をスクロールして検索フォームを表示します。
2. メモした分類コード体系の検索フィールドを選択します。
3. そのフィールドの隣の [参照] ボタンをクリックします
4. [参照] パネルを使用して選択したコードを見つけます。
5. さらに追加して利用する分類コードを確認してメモします。

注記

- 分類コード体系は階層構造です。常に階層の上下のコードとの関連で個々のコードを解釈します。
- 特許にリストされている最初のコードは請求された特定の出願を説明し、後のコードは一般的な発明の概念を説明します。
例: 発明は、製造方法または装置、およびその製造方法または装置から製造される特定の生産物について主張されます。特許は、特定の生産物にしたがって、最初に索引付けされます。
- 多くの技術分野には複数の子分類があります。

検索ストラテジーに分類検索を追加する



1. 画面の左上の **3 本線** のアイコンをクリックし、[検索履歴] をクリックしてストラテジーに戻ります。
2. 調査する分類コード体系について、該当する検索フィールドを選択します。
注記: 各フィールド間に **OR** を使用します。
3. 調査する分類コードを入力します。
4. [保存] をクリックして検索ストラテジーに分類コードの検索式を追加します。

分類コードの比較

分類体系

キーワード

IPC 広く使用されていますが、特許機関による適用範囲に一貫性がありません。

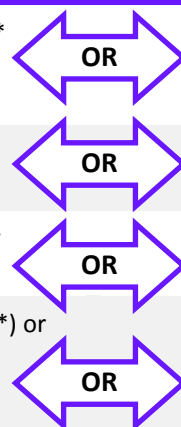
CPC IPC よりも具体的で細かく分類されています。USPTO は、特許のフロントページに関連する CPC コードを率先して公開している唯一の特許機関です。他の特許機関は CPC を遡って適用しています。（日本の特許庁は CPC を適用していません）。

DWPI クラスとマニュアルコード 化学および生物医薬品関連の技術に最適です。

残りの検索ストラテジーを式にして実行する

キーワード検索と分類検索を組み合わせると、多くの場合、最も効果的な検索結果が得られます。適用可能な分類コードと適切な検索概念を組み合わせ、この発明的特徴のストラテジーを作成します。

発明的特徴	検索概念	キーワード	分類
1 枚 1 枚のトルティアチップスの形を制御して積み重ねられるようにするため、チップスを揚げるときに 1 枚 1 枚を囲む上下の金型を用意する	トルティアチップスを形成するマサ（生地）の成形	mold* near15 tortilla* near5 chip*	A23L 7/13 (CPC) A23L 1/164 (IPC)
	トルティアチップスを揚げる金型	Mold* near5 fry*	A47J 37/1214 (CPC)
	揚げ油内を移動する金型	mold* adj5 ((move or transport or through) adj5 oil)	D13 and P28 (DWPI クラス)
	積み重ね可能なトルティアチップス	stack* near3 ((tortilla* near3 chip*) or (corn near3 chip*) or snack)	A23P 30/10 (CPC) A23P 10/00 (CPC 優先)



AND
AND
AND

ヒント: IPC コードと CPC コードは定期的に更新され、適用には多少のばらつきがあります。サブクラスまたはメイングループレベルを検索するときに下位のレベルをすべて含めるには、* 演算子を使用します。

* ワイルドカード演算子を使用する前に、分類階層の索引の順序が正しいことを確認してください。

ヒント: 最も包括的な検索を行うには、適切な IPC コードまたは CPC コードを選択し、[IPC-すべて] または [CPC-すべて] フィールドを使用して検索します。[すべての IPC または CPC] フィールドを使用して両方のコードを同時に検索することもできます。

追加の検索概念を調べて発明的特徴の組み合わせ検索を作成する

検索履歴から、発明的特徴を式にした検索ストラテジーを簡単に作成できます。

検索履歴			
検索履歴を選択 [デフォルトの検索履歴] 新規検索履歴			
この検索履歴の中のクエリー			
検索結果	コレクション	検索クエリー	最終実行
12 102		11 AND 10 AND 9 AND 8	2018-06-13 01:43:00
11 4291	DWPI, AR App, AR Util, AU App, AU G...	CTB=(mold* NEAR10 tortilla NEAR5 C...	2018-06-13 01:41:40
10 2080	DWPI, AR App, AR Util, AU App, AU G...	CTB=(mold* NEAR10 tortilla NEAR5 C...	2018-06-13 01:41:40
9 2130072	DWPI, AR App, AR Util, AU App, AU G...	CTB=(mold* NEAR10 tortilla NEAR5 C...	2018-06-13 01:06:02
8 4919	DWPI, AR App, AR Util, AU App, AU G...	CTB=(mold* NEAR10 tortilla NEAR5 C...	2018-06-13 01:06:30
7 8	DWPI, AR App, AR Util, AU App, AU G...	CTB=(mold* NEAR10 tortilla NEAR5 C...	2018-06-12 02:45:00
6 55	DWPI, AR App, AR Util, AU App, AU G...	CTB=(mold* NEAR15 tortilla NEAR5 C...	2018-06-12 02:53:51

1. 識別した各検索概念のキーワード検索式を作成して保存します。
2. 各検索概念の分類コード検索式を作成して保存します。
3. 各検索概念について、キーワード検索と適切な分類コード検索を組み合わせます。
注記: OR 演算子を使用して検索を組み合わせます。
4. 各検索概念について、作成した組み合わせ検索のチェックボックスをオンにします。
5. AND 演算子を使用して、発明的特徴を説明する重複した検索結果を含む**最終的な組み合わせ検索**を作成します。

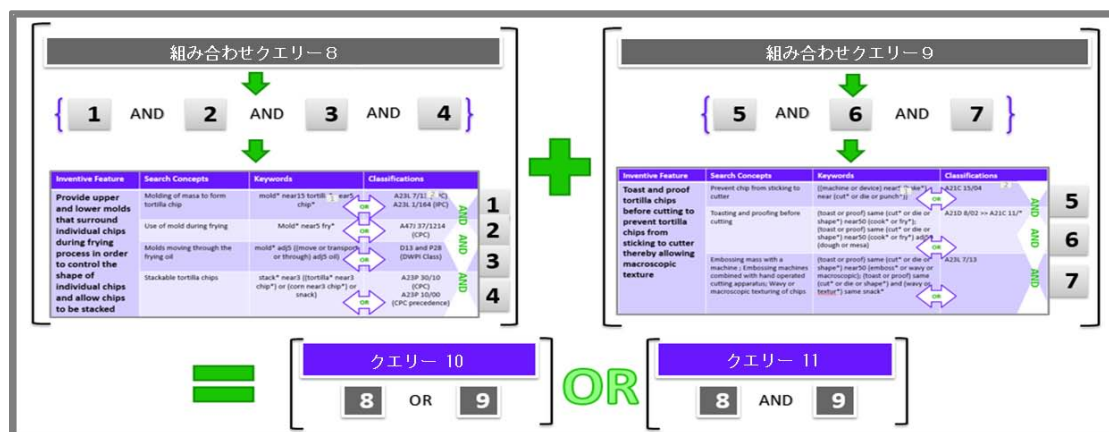
例: 検索式 8 は、上記の表の 1 つ目の検索概念のキーワード検索と分類コード検索の組み合わせです。検索式 9、10、11 は、残りの検索概念に対応します。検索式 12 は、AND を使用した検索式 8、9、10、11 の組み合わせ検索式です。この検索式は、他の検索との重複を検索します。検索結果には発明的特徴のすべての説明が含まれます。

最終的な検索ストラテジーを実行する

ステップ 2（または各自の計画段階）で識別された各発明的特徴について検索ストラテジーの作成プロセスを繰り返します。次に、各発明的特徴について**最終的な組み合わせ検索**を組み合わせます。すべての発明要素に合致する検索結果を得るには、AND 演算子を使用します。重複を削除して各発明的特徴に関連するレコードの検索結果を得るには、OR 演算子を使用します。

完全な分析を行うには、最終的な検索結果を調べて、最も関連するレコードを詳細な分析用のワークファイルに追加します。

例: 先行技術としての要件を満たしているが、あなたが発明を市場に出す妨げにならない無効な特許を調べます。



例: 検索式 11 は、AND 演算子を使用して各概念の組み合わせ検索式の結果を組み合わせたものです。検索式 10 は、OR 演算子を使用して各概念の組み合わせ検索式の結果を組み合わせたものです。

関連する非特許文献を調べる

先行技術について特許データを調べるだけでは十分ではありません。特許性調査では非特許の先行技術も考慮する必要があります。

可能性のある関連する非特許文献を見つける



- すべての発明的特徴をカバーする最終的な検索結果で特に関連性の高い特許を見つけます。
- 公報番号のリンクをクリックしてレコード表示を開きます。
- [引用] リンクをクリックします。
- 特許に引用文献（非特許）が含まれているかどうかを確認します。含まれていない場合は、画面下部の右矢印をクリックして次の特許に移動します。
- 引用文献（非特許）が含まれている特許で、プラス記号をクリックして該当セクションを展開します。
- [検索結果セットとして表示] ボタンをクリックして、検索結果の引用非特許文献を確認します。
- 文献を確認した後、[ワークファイルに追加] をクリックして関連文献をワークファイルに追加します。

ヒント: 特許検索と文献検索では一部の近接演算子の動作が異なります。詳細は、Derwent Innovation のヘルプファイルを参照してください。

追加の関連する非特許文献を見つける



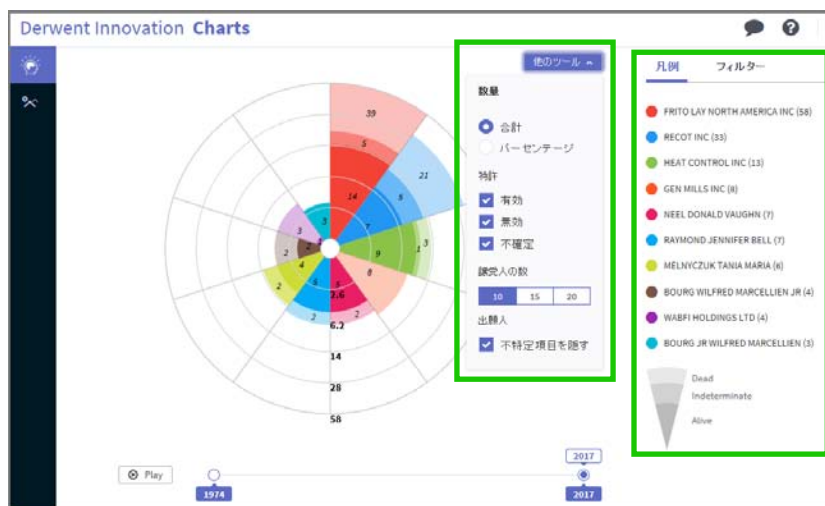
1. ハイパーリンクの設定された関連する非特許文献のタイトルをクリックして文献レコード表示を表示します。
2. [引用情報] リンクをクリックします。
3. [関連レコードを検索] をクリックしてリサーチに関連する記事を検索します。
注記: 関連レコードは、少なくとも1つの引用文献を共有する2つの記事です。
4. [<展開> 引用著者名と文献] および [<展開> 被引用数] をクリックして可能性のある関連する先行技術を検索します。

注記: すべての特許レコードに、関連する非特許引用データがあるとは限りません。発明に関連する科学文献レコードに対してキーワード検索をする場合、文献検索と特許検索では一部の近接演算子の動作がやや異なることに注意してください。詳細は、Derwent Innovation のヘルプファイルを参照してください。

検索結果を素早く分析して実用的な情報を得る

アイデアに新規性があるかどうかを把握するとともに技術分野を理解することによって、ビジネスの意思決定を効果的に行うことができるようになります。Derwent Innovation のインタラクティブな競合情報分析グラフを利用すると、技術分野のトッププレーヤー、テクノロジーが開発された場所、テクノロジーが保護されている場所を簡単に識別できます。この情報は、競合他社とターゲット市場の識別にも役立ちます。

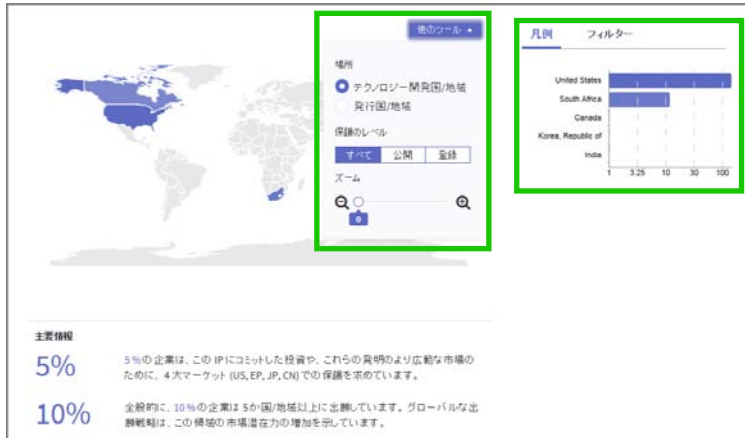
潜在的な競合他社を識別する



1. 最終的な組み合わせ検索の検索結果セットまたは関連文献のワークファイルを開きます。
2. [解析] - [グラフ (Beta)] をクリックします。
3. [主要な企業を特定する] をクリックします。グラフに、検索結果の上位 10、15、20 位の譲受人と、それらの譲受人による技術分野への相対的な投資の情報が表示されます。
4. グラフのセクションをクリックすると、特定の譲受人が表示されます。または、複数の譲受人のポートフォリオを比較できます。
5. 画面表示パネルを使用して、合計とパーセントを切り替え、適切な特許の種類（有効、無効、不確定）に注目します。

ヒント: すべてのグラフはインタラクティブに動作します。棒グラフの1つ、円グラフの一部、リストチャートの数値などをクリックすると、検索結果セットがフィルタリングされ、該当するレコードが表示されます。競合情報分析グラフの場合、セクションを選択して **[検索結果のフィルタリング]** をクリックし、検索結果セットを更新します。

テクノロジーが開発された場所を見つけてマーケットを探す



技術分野の上位の譲受人を確認した後、テクノロジーが開発された場所とテクノロジーが保護されている場所を調べます。

1. 左上の頭のアイコンをクリックして、**[テクノロジーの開発場所を探す]** を選択します。
2. 画面表示パネルから **[テクノロジー開発国/地域]** を選択して、テクノロジーが最初に出願された場所（通常はテクノロジーが開発された場所）を確認します。
3. 保護のレベル（公開または登録）に注目します。
4. 画面表示を変更して発行国/地域を表示し、テクノロジーが保護されている場所（ターゲット市場）を確認します。

詳細については、以下のクイックリファレンスガイド（英語）をご覧ください

- [特定の技術分野の特許をリサーチする](#)
- [発明に対する先行技術を調査する](#)
- [各技術分野における競合状況の分析](#)